平成30年度事務事業実績評価表

1 事業概要

課名	国県関連事業課	事業No.	238
会計	一般会計		
事業区分	経常	実施区分	継続
開始		終了	

事務事業名	道路事業促進同盟会参画事業

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画			
	分野別計画	○	第２次国土利用計画飯田市計画	
			飯田市土地利用基本方針	
	法令・例規等		道路法	
			河川法	
			砂防法	

事業目的		
	対象	道路整備促進活動を行う同盟会等
	意図	国県道の整備促進が図られる。

2 事業内容

	取組内容	経費の内容	事業費(千円)
30年度取組	国県道の道路整備を図るため、各種期成同盟会（19団体）、日本道路協会、道の日大会へ負担金を支出しました。 ・国道・県道の改良促進に向けた19団体の同盟会負担金 ・道の日大会負担金 ・日本道路協会負担金	同盟会等負担金	2,886
		その他の経費	0

活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度
	同盟会等	団体	23	23	21		

30年度決算(千円)				特定財源内訳及び補足事項
	予算額		3,615	
	決算額		2,886	
	財源の状況	国庫支出金	0	
		県支出金	0	
		地方債	0	
		その他	0	
		一般財源	2,886	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	8	2	1	10	2	3,615	2,886	道路事業促進同盟会負担金
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振返り課題認識	同盟会の数が多くなっているが、より効率的かつ実効性のある要望活動の検討が必要。
上記の課題解決のための有効策	各同盟会の特性などを把握し、効率的かつ効果的な運営方法等について検討する。
次年度に向けての取り組み	今後も道路関連予算は不透明であり、同盟会等の提言・要望活動が重要になっている。 より効率的かつ実効性のある要望活動の検討が必要。